

住民のための の市政を！！

ごうつ民報

日本共産党江津市委員会
電話 52-2633
FAX 52-7244
NO. 2432
2021年1月10日

江津市議会12月定例会 補正予算案の審査結果

12月18日、江津市議会12月定例会が閉会しました。その際に行われた予算案の採決のうち、主なものについてお伝えします。

東日本大震災の教訓 活かされていない

山下市長は12月定例会へ、1億8481万円の一般会計補正予算案(第10号)を提案。コロナ禍対策などが計上されたものの、現庁舎から新庁舎への防災無線システムの移転費用3889万円も含まれていました。

党市議団は反対 谷住郷保育所の廃止が決定

2021年3月で

山下市長は2021年3月で谷住郷保育所を閉所する条例案も提案。子育て支援課は「さくらえ保育園があり、廃止による影響はない」としていますが、策定中の『江津

無駄遣いの 公共事業を中止せよ

公共下水道事業特別会計では、管渠(下水道の都市計画マスタープラン)でも、地域の利便性向上が謳われており、子育てに関わる施設の廃止は、市の計画に逆行します。

討論で党市議団の森川よしひで市議が、谷住郷保育所の存続が桜江町のまちづくりや人口減少に

本管)整備の工事の遅れから、予算の来年度への繰り越しを定める補正予算案が提案されました。党市議団は昨年の3月定例会で、この整備に

「下水道への接続率向上が見通せないのに、3億5000万円も税金を無駄につぎ込んでいる」と反対したことを踏まえ、繰り越しではなく早々に打ち切るべきであること、環境対策として必要な汚水処理は、江津市の身の丈にあつた合併浄化槽の普及で対応できることを指摘して反対しました。

これら二つの予算案の 採決は、党市議団を除く 賛成多数で可決されまし た。このほかに市長が提 案した一般会計補正予算 案止めをかけている市民 を支え、江津市の各種計 画で目標とされる「住み やすさ」「利便性の向上」 に寄与すること、コロナ 禍や災害時に保育所の複 数分散がメリットとなる ことを挙げ、条例案に反 対しました。

しかし、党市議団を除く全員が条例案に賛成し、谷住郷保育所の廃止が決定されました。

陳情 賛成多数で採択されるも 核兵器禁止条約の批准求める意見書 国への提出はできず

被爆者と市民の声に より実現した条約

2017年、広島・長崎の被爆者や世界の市民運動の声により、国連で核兵器禁止条約が採択されました。条約は核兵器の開発・実験・生産・保有・使用・威嚇を禁止し、核廃絶への道筋も示しています。昨年10月に批准国が50カ国を超え、1月22日に発効しますが、核保有国は反対で、日本も署名・批准していません。

非核平和宣言都市で 核抑止力に固執

一方、政友クラブの田中直文市議は、条約により安全保障のバランスが崩れる危険性があり、アメリカの「核の傘」のもとにある日本としては、核抑止力により核廃絶へ向かうべきと反対討論を

計の補正予算案は全員が賛成しました。

悩み・困りごと
ご相談ください

森川よしひで
090-7379-1554

多田伸治
090-6014-2259

会派	氏名	賛否
日本共産党 江津市議団	多田伸治	○
	森川よしひで	○
市民クラブ	植田好雄	○
	森川和英	○
政友クラブ	山根兼三郎	×
	藤間義明	○
	森脇悦朗	議長
	石橋孝義	×
新政クラブ	田中直文	×
	坂手洋介	○
	鍛治恵巳子	○
	田中利徳	○
	河野正行	○
	藤田厚 永岡静馬	○

○：賛成 ×：反対

核兵器の存在を前提とする核抑止力に固執すれば、いつまで経っても核兵器はなくせません。非核平和都市を宣言している市議会として、見識が問われます。

12月議会

森川よしひで市議の一般質問②

12月10日、江津市議会の一般質問で日本共産党江津市議団の森川よしひで市議が、「上水道事業」を取り上げました。

森川 県企業局への受水費の状況は
答弁 2020年度は前年比で4624万円の減

剰余金が

13年間で約4倍に

森川 水道事業の決算によれば純益が増加しており、未処分利益剰余金が06年の1億57万円から19年には約4倍の4億2083万円と

なっている。要因は、江津市の水道事業での経営努力と、島根県企業局から買っている水の金額（受水費）が、06年と19年の比較で約9000万円低下していることと考えられる。企業局との受水契約の状況は。

水道課長 企業局への受水

費は、資本費と運転管理費から計算される。資本費分では、給水を受ける江津市と大田市で分担し、給水施設の能力から江津市が1日あたり1万7500³m³分

（約65%）を負担。運転管理費分では、実際に給水される水のうち、1日平均6000³m³分を負担。10年度からの10年間で行われた「料金平準化措置」の終了により、受水費が改定されたことで、20年度での県への支払い額は1億7785万

円で、前年比で4624万円減となっている。

森川 今後、その金額はどのように推移するか。

水道課長 経年により企業局の水道供給施設の価値が下がるため資本費分は減るが、逆に修繕費が増加する

森川 使用料の下限月7³m³は使い切れない水量では
答弁 1人1日平均給水量の基準0・2³m³をもとに計算

実態に見合った基本料金に

森川 1カ月の使用水量7³m³が水道の基本料金となつ

ため運転管理費は増える。財政的な状況判断も必要ですが、企業局への受水費が下がったなら、わずかでも水道料金に反映させ、市民の負担軽減を図るべきではないでしょうか。

が0・2³m³で、これを1カ月で計算すると6×6・2³m³となる。それを上回る7³m³を基本設定としている。

水道料金を下げないまでも、実態に沿った料金設定とすることで、市民の負担を軽減できます。この場合は、下限を現在の7³m³から1³m³毎に算出するようにすれば、「使っていない水の料金を払う」という負担感はなくなりませう。

そういった確な料金設定も含め、「高過ぎる」と言われる江津市の水道料金を値下げする努力が、水道行政には求められます。

水道課長 月7³m³以下の世帯は約4000戸で、給水戸数の約4割となっている。

森川 平均が3³m³は1カ月約3³m³。

お悔やみ申しあげます（敬称略）

24日	石 一 子 (98)	桜江町谷住郷
26日	加 清 江 (79)	黒 松 町
26日	部 孝 夫 (94)	桜江町八戸
28日	笠 井 桂 司 (79)	後 地 町
30日	佐 々 木 秀 孝 (84)	松 川 町
30日	山 根 昭 子 (85)	桜江町市山
31日	利 國 恒 雄 (85)	桜江町田津
1日	林 秋 惠 (71)	二 宮 町
2日	野 村 久 美 子 (76)	江 津 町
3日	川 村 惠 子 (84)	都 野 津 町
4日	平 島 惠 美 子 (77)	渡 津 町
5日	宮 内 小 夜 子 (81)	和 木 町
5日	都 志 見 き み 忍 (91)	嘉 久 志 町
6日	松 野 初 治 (84)	桜江町江尾

輸入米を削減しろ

新型コロナウイルスの影響で米需要が減り、米価が大暴落しています。しかし、菅首相の所信表明演説には、米価暴落の「べ」の字もなし。それどころか、農家を

その第一は「コロナ禍による米需要減少によって過剰在庫になる。だから史上

その異常ぶりは、バターなどの乳製品と比べれば明らかです。コロナ禍で需要

「自己責任」を押し付けるばかりです。これが米価暴落の元凶です。「米は国家

水道課長 「4³m³余っている」と思われるところだが、

お悔やみ申しあげます（敬称略）

という名の「自己責任」の押し付けで「活力ある地方を創る」という決まり文句を並べるだけです。いま求められているのは「このままでは米作りは続けられなくなる」という切迫した声に

に輸入される米（SBS米）は、今年に入ってほぼ輸入ゼロ状態が続いています。それでも農水省の「米需給

その異常ぶりは、バターなどの乳製品と比べれば明らかです。コロナ禍で需要

「自己責任」を押し付けるばかりです。これが米価暴落の元凶です。「米は国家

水道課長 「4³m³余っている」と思われるところだが、

お悔やみ申しあげます（敬称略）

24日	石 一 子 (98)	桜江町谷住郷
26日	加 清 江 (79)	黒 松 町
26日	部 孝 夫 (94)	桜江町八戸
28日	笠 井 桂 司 (79)	後 地 町
30日	佐 々 木 秀 孝 (84)	松 川 町
30日	山 根 昭 子 (85)	桜江町市山
31日	利 國 恒 雄 (85)	桜江町田津
1日	林 秋 惠 (71)	二 宮 町
2日	野 村 久 美 子 (76)	江 津 町
3日	川 村 惠 子 (84)	都 野 津 町
4日	平 島 惠 美 子 (77)	渡 津 町
5日	宮 内 小 夜 子 (81)	和 木 町
5日	都 志 見 き み 忍 (91)	嘉 久 志 町
6日	松 野 初 治 (84)	桜江町江尾